



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

# Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30  
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583  
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)  
 ■会長：富川 悟 ■副会長：小西敏文 幹事：植村将史



第3回 親睦ゴルフコンペ

## 1500回例会

### <会長報告>

本日は、通算1500回目の例会ということになります。記録によりますと、私共のクラブは1979年（昭和54年）1月23日に創立総会が行われて以来31年目になりますが、本日通算1500回の例会記念ということになります。1500回と言いましても、我々にしましては1つの通過点であるわけですが、1つの記念でもあるわけです。この時に会長をさせて頂きこの日を迎えられたということは、私個人的には光栄だと思っております。この30年、31年間を振り返りますと、いろいろと懐かしいお名前等が載っていましたが、このクラブはチャーターメンバー22名でスタートし、チャーターメンバー以外に現在までの31年間に166名の方が入会されています。合計188名ということになりますが、色々な事情により退会された方が119名ということで、現在は69名で活動しております。本年度もあと三カ月となりました。私もあと三カ月、精いっぱい職務を遂行したいと思っております。よろしくご協力をお願い致します。

それと二点目ですが、今日の日曜日（4月4日）に地区大会が京都国立国際会館で行われます。現在私共のクラブからは約30名登録を頂いております。当日は朝9時～11時までは会長・幹事・地区委員長会議がございます。11時～12時までは、指導者研修セミナー、そして新会員セミナー（入会三年未満の会員対象）がございます。そして、13時～16時まで大会本会議ということになっております。その中では、特別講演として千玄室氏、記念講演として元ソフトバンク監督・王貞治氏の講演がございます。16時半～18時半迄の約2時間、ちょうど桜が見頃だと思いますが、国際会館の庭園におきまして園遊会形式の交流会が行われるということですので、皆様よろしくご出席お願い致します。

続きまして、先日も申し上げましたが、東京恵比寿ロータリークラブの元会長であります松島トモ子さんから、4月10日奈良県橿原文化会館に於きまして「山崎陽子の世界in奈良」（朗読ミュージカル）が開催されますので、できたら観覧をして頂きたいという依頼が来ております。4月13日には我々の方からも東京恵比寿ロータリークラブを訪問致しますので、特に東京に行かれない方は是非ご協力をお願い致します。

最後ですが、5月15日、遷都1300年祭記念ということで、私共のクラブと友好クラブであります東京恵比寿ロータリークラブ、九州の太宰府ロータリークラブ合同での例会を開催するという事になっております。友好クラブに案内を出して出欠を募りました。その結果、現在のところ、東京恵比寿ロータリークラブからは20名、太宰府ロータリークラブからは8名の出席を予定していると連絡を受けております。ただ、太宰府につきましては、次週の4月6日（例会）に於いてもう一度案内をするということですので、もう少し人数が増えるかも知れません。そういうことで、約30名の方がいらっしゃるということがございます。私共のクラブもできましたら全員出席でお迎えして、楽しい例会を開催したいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

▼次項へつづく

発行日 / 2010年4月6日  
2009-2010 / 36

# Vol.31

No. 1501

HP : <http://naraomiya-rc.jp>  
E-mail : [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)



育てよう、人。

2009～10年度  
第2650地区のテーマ  
『育てよう人』

国際ロータリー第2650地区  
ガバナー 富田謙三



### 四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

## 例会プログラム

第36回 4月6日  
通算1501回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング  
「国歌・それでこそロータリー」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話  
日興コメディアル証券奈良支店  
コソカト外課長兼  
フィナンシャルアドバイザー 課長  
岩淵 敏成 様  
テーマ「2010年マーケットの見通し」
6. 閉会の点鐘 18時30分

### 例会状況報告

第35回 3月30日  
通算1500回

R.C.は出席から 1500回  
 ● 会員数 69名  
 ● 出席免除者数 21名  
 ● 出席者数 53名  
 ● 補填者数 -  
 ● 出席率 84.1%

### 1498回の修正

● 会員数 69名  
 ● 出席免除者数 21名  
 ● 出席者数 55名  
 ● 補填者数 4名  
 ● 出席率 96.7%

## 委員会報告

### 高辻出席委員長

先程会長の方からもご案内がありました。二、三、注意とご連絡をさせていただきます。この日曜日に、地区大会が開催されますが、本会議が今までと違いましてお昼から（13時～）になります。今までは朝から行って昼食を頂いていた訳ですが、午後からですので、昼食は用意されておりません。各自昼食をとっての参加となります。その代り、夕刻に交流会という形でお庭での立食形式となるかと思いますが、簡単なものが用意されていると思います。それから13時に国際会館ということになりますので、近鉄奈良駅に11時23分の国際会館行きで直通になります。11時23分に奈良発、西大寺は11時30分発です。国際会館に12時33分につきますので、少しゆっくりですが、この電車に乗って頂くのが一番わかりやすいかと思っておりますので、昼食を済ましてというには少し早いですが、昼食をとってからこの電車に乗ってお越しくさせていただきますようによろしくお願い致します。

### 増井親睦委員長

まず一点目。先程もニコニコでご紹介させて頂いた通り、第3回の親睦ゴルフコンペが無事終了致しましたこと、ありがとうございます。天候には恵まれませんでした。霰が降るすごい状態の中、武藤さんが80ポイントという凄数字で優勝して頂きました。第2位は高野さん、第3位は大塩さんでした。メーカーの方はまたご報告させていただきます。今回は、5月27・28日に泊まりがけでさせていただきますので、是非ご参加下さいますようお願い致します。二点目ですが、ご存知の通り4月11日に花見例会を大阪でさせていただきます。現地集合も受け付けておりますので、もしおられましたら私共に連絡頂きましたら、場所の地図等ご用意させていただきますので、お声掛けお願い致します。

### 高野社会奉仕委員長

受付の所に三種類、受け付け簿を置いております。1つは、幟の本数の件、もう一つは交通安全運動の件、もう一つは先日来回覧しております1300年祭の受付ボランティアの件。

まず幟ですが、当クラブに350本支給されます。先程ざっと勘定しましたらまだ200本にも満たないので、多めに書いて頂く分には何ら問題ありませんが、少なければゴミになってしまいますので、是非皆さんに書いて頂きますようお願い致します。

受付ボランティアですが、まだ皆さんに全部回っていません。1300年協会に訊きましたらまだ今からでも受付可能との事ですので、是非ご協力頂けます方は記入頂きますようお願い致します。

### 幹事報告

先程から何度も案内して頂いておりますが、4月4日の地区大会出席の件、くれぐれもよろしくお願い致します。

二点目、4月13日、東京恵比寿ロータリークラブ訪問について、出席して頂ける方には新幹線の時間等FAXしておりますので、ご確認下さいますようお願い致します。現地集合ですので、遅れませぬよう、よろしくお願い致します。

三点目、京都中ロータリークラブの岡島様という方から「池田重子コレクション」の案内のリーフレットが届いております。ご興味ある方は是非見て下さい。

## 例会変更

### ●奈良西ロータリークラブ

- ・4月15日（木）・・・早朝例会の為 午前7時より 霊山寺にて  
※ ビジター受付は、同日午後5時半～午後6時まで奈良ロイヤルホテルフロント横にて行います。
- ・4月29日（木・祝）・・・定款第6条第1節Cにより休会。
- ・5月 6日（木）・・・定款第6条第1節Cにより休会。  
※ 両日とも、ビジター受付は行いません。
- ・5月13日（木）・・・平城京RCとの合同例会の為 午後6時より 霊山寺にて  
※ ビジター受付は、同日午後5時半～午後6時まで奈良ロイヤルホテルフロント横にて行います。

### ●あすかロータリークラブ

- ・4月8日（木）・・・移動例会の為。 於：京都南禅寺「順正」 12：00～  
※ ビジター受付は行いません。
- ・4月22日（木）・・・夜間例会の為、時間変更。 18：00～  
※ ビジター受付は、4月22日（木）12：00～12：30まで檀原ロイヤルホテルフロント横にて行います。
- ・4月29日（木）・・・定款第5-1-3（クラブ定款）により休会。
- ・5月 6日（木）・・・定款第5-1-3（クラブ定款）により休会。  
※ 両日とも、ビジター受付は行いません。

### ●京都山城ロータリークラブ

- ・4月14日（水）・・・卓話講師変更に伴う例会場変更。  
於：(株)国際電気通信基礎研究所 12：30～13：30  
※ ビジター受付は、けいはんなプラザ1Fにて、12：00～12：30まで行います。

### 次週の例会

4月11日（日） 花見例会

# 「奈良のPR戦略について」

朝日新聞社 奈良総局長 馬場 秀司 氏



本日は、お題を「奈良のPR戦略について」ということで頂戴しました。PR戦略というと硬い言い方になりますが、本日私が皆様にご提案したい、是非こうやってみてはどうかという1つの提案は、「奈良のキャッチコピーをみなさんで考えませんか」、という話です。今日皆様に、『大人の憩える町、奈良』を奈良のキャッチコピーにしてはどうか、というご提案のお話をさせて頂きたいと思っております。

奈良は「PRは非常に下手だ」とよく言われるし、皆様もそれはよく言われる事ではないかと思っております。私も奈良で四年半やって参りまして、奈良は非常に「こじんまりとした」（というのが1つのキーワードになっているかと思っております）、まとまっている所だと、これは住んでみての実感です。先程小西さんと色々お話をしていたのですが、例えば「1300年祭」を考えてみても、「（県内へのお客様が）そんなに来ても困るだろう」と私は少し思ったりしております。先日もお話し申し上げましたが、奈良は表通りよりもむしろ裏通りが良い。裏通りのこじんまりと

した所に、ちょっと暖簾を潜ると、顔馴染みの女将がいて、美味しいお酒を飲んで帰って行く、という風なイメージ。これが奈良の定着したイメージではないだろうかと思っております。例えば平城遷都1300年祭、4月24日～平城旧跡事業が始まります（11月7日まで）。一応1300年祭事務局が考えているのが、（期間内のお客様が）244万人だそうです。そうすると1日平均13,000人ほど来ることになる。私は三条通りの側に住んでいるのですが、現在ものすごく工事をしており、夜中も煩くて仕方ない程です。では道路などが（イベントに）間に合うか、ということ（三条通りは大丈夫のようですが）そうでもないらしいです。244万人がお越しになるという事ですが、本当に大丈夫かな、大宮通りまで出るのものすごい時間がかかってしまうのではないかな、とそういう心配をしてしまうと、私もだんだん奈良漬（奈良の人）になってきたのかな、と。そんなに来なくても良いんじゃないか、と考えてしまいます。因みに来場者の消費支出は800億円と予想されているようで、県議会でも「そんなに本当に来るのか」と問題になったと聞いております。

先程『大人の憩える町、奈良』にしようとして申し上げましたが、良いコンテンツ、本当に大人がたのしめるコンテンツというのは、山のようにある。この間も申し上げましたが、『燈花会』等は若い人も来る、非常に奈良らしいイベントだと思います。ここにいらっしゃる皆様方も蠟燭をたてるのに非常にご苦労なさったりする事があると思っております。先日私もしょっちゅう行かせて頂きました『修二会』（北河原さんも本当にご苦労さまです）に、全国からお客様が来られ皆様もご案内されたかと思っておりますが、ここ数年お水取りのお松明の様子が変質してきている、と思っております。フラッシュを使用しているカメラ撮影は禁止、また携帯電話では撮れないと何度も言っているにも関わらず、みんなパチパチ撮っている。これはお坊さんの行ですので、拍手するものではないけれども拍手が起こる、観光で沢山お越しになるのは非常に結構だけれどそれが違う風になってきている、となると私は残念だなという思いもします。むしろ、本当におわかりになれるかと思っておりますが、練行修の皆さんが行を終えて参籠宿舎に戻られる深夜、裏山道辺りの奈良、という情景を東京や大阪から来られたお客様にお見せすると、やはり「背筋がぴんと伸びる気がする」とおっしゃられます。長く奈良に住んでいて、お客様をおもてなしする時、奈良の魅力は『表』ではなくて『裏』（裏という言い方は非常に失礼かも知れませんが）、そういうものをPRしていく方が喜んで頂ける、「奈良は素晴らしい」と思ってもらえるのではないかと、思っております。そのような良いコンテンツがいっぱい奈良にはある。

平城遷都1300年祭について申し上げますと、いろんなイベントがあります。今日私がお持ちしたのは、4・5・6月のJRのデスティネーションキャンペーンのパンフレットです。このJRのキャンペーンのパンフレットをパラパラと捲っていてもどこに焦点を絞っていったら良いのかちょっとよくわからない。やはり一番目立つのは平城宮跡です。平城宮跡で私共も1300年祭の事務局の方々とお話をしていますが、「じゃあ目玉は何か」というと先ず大極殿です。「大極殿見て次は？」となると、遣唐使船の復原を見る。あとはその遣唐使船の場所にバーチャルリアリティができるようで、それを見る。後は奈文研の平城資料館がリニューアルされる、ただこれは本当に考古学の好きな方がご覧になるかと思っております。それをしてしまうと後は、ご散策して頂いて、天平行列などがあるようです。そのような絞りきれないものの中で、このパンフレットを見ても、統一コンセプトが私は感じられませんでした。1300年祭（だけではないけれど）というのは、皆様がお客様をおもてなしする時に、キーワードは何であるか、もっと鮮明にキーワードに沿ってその事業を、ある1つの理念、理想を持ってある程度収斂していかなければならない、と思っております。

では奈良の理念とは一体なにか。私は、「大人」というコンセプトではないかと思っております。もう少し言いますと、奈良というのは「奈良に来れば“大人”が味わえる」というイメージです。私も本当にいろんな所に行って特にお寺に行きますと背筋が伸びるようなそういう思いにも駆られますし、私は「仏像は自分を映し出す鏡である」とよく言っているのですが、やはり自分が手を合わせる事により、自分のこれまでの人生について考えることがあります。そういうことで、奈良に来ると、非常に「大人」のイメージになるということも、もっと打ち出すべきではないかと思っております。「大人」という概念は、非常にあいまいな概念だし、分り難い。どこまでが「大人」でどこまでが「子供」か、というのはなかなか区別がつかないところですが、私の所謂非常に感覚的なことばをお許しただけならば、「分別をわきまえた」とか「落ち着いている」、そういうイメージで売っていかないと奈良は売れないのではないかという気持ちさえしています。これには本当に色んな矛盾を孕んでいるのですが、ここで大量動員、平城宮跡のイベントもそうですが電通・博報堂スタイルの大規模集客というのが果たして奈良で受け入れられるのか、という、実をいうと10～20人の静かで小規模なもので色々なお寺を訪ねる、そういったものの方がイメージとしてはピッタリくるのではないかと思っております。しかし10～20人も重ねていけば非常に大量な数になる。今年は本当に国際会議等色々なイベントがありまして、是非皆さんもお客様をおもてなしする時、本当に良いな、と思われている静かな場所（飛火野でもいいかと思っております）にご案内をされて奈良を味わって頂けたら、「本当に奈良に来て良かった」という思いを持って、帰って頂けるのではないかと思っております。

▼次項へつづく

私は『奈良の魅力は隠されている』と思っています。近鉄奈良駅にぱっと降りたからといって、奈良の魅力がわかるかというそうではない。その奥深く、ちょっと入って行った所に奈良の良さがある。その案内役がここにいらっしゃる皆様方ではないかと思っています。その皆様方がご案内される時に「大人」というキーワードをもってご案内されれば、奈良を非常に統一的に、(キーワードの)串刺しに刺してご案内頂けるのではないかと思います。例えば、レストランにしてもそうですが、最近ならまちにもいろいろなレストランがあります。本日は「別冊旅の手帳」というつい最近出た非常にまじめな雑誌で、こういう風な奈良の例えば世界遺産などのイメージで皆さん奈良にお越しになる訳です。先入観をもってそのイメージを検証しにお越しになられる訳です。このイメージというのは旅のパフレットやガイドを読みましたら、それはやはり子供ではないのです。オシャレではないがなんとなく落ち着きのある、ちょっと分別をわきまえた、そういうようなたのしみ方が出来る場所である、という売り方を(このようなガイドブックは)意図的に行っていると私は思います。1300年祭事務局が、そういったことをしているかという(大変申し訳ないが)、そういうイメージで売ってはいない。ただただ「来て下さい」という風になっているのではないかと思います。

良いレストラン、女性に人気のお土産屋さん、特に(固有名詞を出して恐縮ですが)「中川」さん等は阪急西宮駅の百貨店にアンテナショップが出来ていたり、そこには結構人だかりができています。ホテルにしても同じ事ですが、値段のことではなく、(安い所でも良いが)大人が本当に安らげる所が徐々に出来てくれば良いものができるのでは、と思います。県営プール跡地にも大規模ホテルの建設の話がありましたが、もっと発想を転換して、小さいものをどんどん積み上げていくというパターン、これが奈良にとっては非常に良いのではないかと。むしろ10人、20人のお客様に本当に堪能して帰って頂くためにはやはり大勢でバスに乗って行くよりも歩いてみた方が良く、という旅の提案もできるかと思っています。私共朝日新聞ではウォーキングをよくしていますが、私もよく付き合っ歩いていますが、歩くことにより奈良の町が違って見えます。例えば私は平常宮跡～郡山まで歩いてみましたが、普段車で15分程の距離ですが、結構良い景色があります。西の京もそうですし、平城宮跡北側もなかなか趣があります。そのような所をPRすることはできないでしょうか。

しかし、「大人」という概念をもっていくと、若い人が来なくなるのではないかと、という御心配も出てくるかと思っています。やはり、皆さんもご経験があるかと思いますが、若い時には「大人になりたい」という気持ちを常日頃持っている。「奈良というのはなんか“大人”っぽいな」というのが修学旅行生にも定着してくれば、奈良の魅力を分かって頂けるのではないかと私個人的には思います。やはり京都と同じ戦略をとってはダメだと思います。京都と同じ戦略をとるのがダメならば、あえて「大人」という概念を全面的に出すのも悪くない戦略ではないかな、と私は思います。その辺のことを一度近鉄の雑誌に書かせて頂いた事があるんですが、例えば信仰心があるなしに関わらず手を合わせるという行為は、自分の心を落ち着かせる効果があるかと思っています。仏さまの前で手を合わせるということで、自分というものを落ち着かせる。実を言うとこれは、若い人でもきちんとしています。そういう「大人」の雰囲気若い人たちにも味わって頂くことが大切であるし、それこそ心の教育にもなり、修学旅行にも大人の礼儀、雰囲気が味わえるところだとすると逆にPRになるのではないかと考えております。

やはりどちらかという、このような雑誌を作る仕事、実は朝日新聞でも「秘宝・秘伝の公開」というのをいまやっております。朝日選書で「奈良 秘宝・秘伝の旅(朝日新書)(新書)」を作りました。これはうちの編集員が殆ど書いてくれましたが、なんと初刷が8,000部だったのですが、今4刷までいっているそうです。彼ともよく「奈良は大人の町だよ」と話しておりました。なかなか分からないところも多々あるのですが、そこを少し解説すると、皆さんガイドとして持ち歩かれたり、お寺等を参拝されたり、ということが多くあります。

新聞社も色々で、例えば「修二会」については毎日のように報道しておりますし、また大安寺の菩提僊那の法要が4月3日にありますので、その時には私も行きますが、本当に奈良のお祭り、行事というのは沢山あり、それを新聞では書きませんが、新聞というのはどちらかというある種事実を書くだけですので、なかなかそのイメージ戦略というところまでは上手くいかない、というのが実情です。やはりこのような、奈良をどのようなイメージで、「大人というイメージで切っていくか」というのが今後の2010年を超えた今後の課題ではないかと思っています。

私は「大人の憩える町、奈良」というキーワード、これが現在の奈良には非常に欠如しているのではないかと思っています。欠如というのは言い過ぎかも知れませんが、敢えてこういうところを皆さんにお考え頂きたい、皆さんが「奈良はこういう町なんですよ」とけんれんされていかれるなら奈良の観光客はもっと増えるし、奈良の魅力はもっと伝わるのではないかと思っています。因みに平成20年度の奈良の3579万100人で49万人増だったそうですが、しかしながら3,579万人訪れた中の宿泊者数は350万人という数字が出ております。因みにシルク博の時は観光客4,100万人だったそうです。この平城宮跡の事業を含め1300年祭が本当にシルク博を超えるかどうか。それは私共もじっくり見守って行きたいと思いますが、一番大切なのは、このお祭りが終わった後、皆様がどのようにPRされていくか、考えていかなければならない。「大人」というキーワードを本日はご提案させて頂きました。



本日計 21,000円 累計 1,949,000円

- 増井 義久 君 第3回親睦ゴルフコンペご参加ありがとうございました。次回は、5月28・29日です。宜敷お願い申し上げます。
- 武藤 廣茂 君 先日のクラブ親睦ゴルフ会では、月並みですが、メンバーに恵まれ、又適性ハンディのお陰で、優勝させて頂きました。ありがとうございました。
- 藤井 正勝 君 親睦ゴルフに参加させていただきありがとうございました。親睦員会の皆様にはお世話をおかけしました。感謝!!
- 堀内 眞治 君 結婚記念のお祝いありがとうございました。
- 山本 直明 君 連続の欠席のお詫びに
- 金星 昇 君 ニコニコに協力 ニコニコです
- 谷川千代則 君 ニコニコ協力

▼次項へつづく

## 第3回情報集会のまとめ

クラブ管理運営委員会 委員長 小西 敏文

### <テーマ>

5月15日平城遷都1300年祭に友好クラブである東京恵比寿ロータリークラブと大宰府ロータリークラブをお迎えしてどのような形でおもてなしするか。

### <スケジュール>案

12:30~14:00 ☑ 記念例会

奈良文化財研究所 講堂

- ・ 食事（お酒はNG）
- ・ 荒井敦子さんによるわらべ歌
- ・ 卓話（奈文研の先生）

14:00~17:00 ☑ 会場内見学

- ・ ボランティアガイドによる案内

17:30~☑ 懇親会

奈良ホテル

- ・ 北河原公敬師の華巖宗管長・東大寺別当晋山のお祝い

### <各班のご意見>

- ・ 東京・九州から来られた方の集合場所は
- ・ 移動手段は（会場から奈良ホテル迄等）
- ・ お年をめした方が多いので、あまり歩かせるのは
- ・ 雨対策は
- ・ 雨でも大丈夫なイベントは
- ・ 記念例会での昼食を古代の食べ物を再現しては
- ・ ☑「せんとかん」を呼んでの記念撮影
- ・ 卓話のあとに青山茂先生とか千田稔先生の講演をしてもらえば
- ・ 会場での案内方法は（何人位に分けるのか）
- ・ 朱雀門の衛兵交替を見てもらえるよう時間調整を
- ・ 1300年祭のことを十分に勉強しておもてなしをする

☆☑懇親会での北河原さんへのお祝いについては各班とも賛成多数（ある班より懇親会のついでで良いのか？）という意見あり

☆16日の観光について

- 記念ウォーキングや仏像めぐり等も候補
- 平城遷都に関わる世界遺産などを多く案内してあげては
- 南部の会場を案内しては

## 第3回親睦ゴルフ

日時 2010年3月25日（木）

場所 飛鳥カンツリー倶楽部



優勝 武藤会員



2位 高野会員



3位 大塩会員

## 囲碁の効用 高野 治

先日から「囲碁の会」を立ち上げました。今日は囲碁の効用についてお話ししたいと思います。

### ・面白くて楽しい

囲碁は非常に奥が深いゲームです。チェスや将棋は既にコンピュータが、プロをしのぐレベルになっておりますが、囲碁はまだまだそこまでいっておりません。コンピュータのデジタルな計算では計り知れない奥の深さがこのゲームにはあります。

### ・頭がよくなる

韓国や中国では、子ども達が囲碁を一生懸命やっております。頭がよくなるからです。確かに非常に集中し、頭脳を必要とするのを感じます。また高齢者になっても棋力は衰えないそうです。ということは、いつまでも頭脳明晰で、ゲームを楽しめるということです。

### ・大所高所から物事を見つめることができるようになる

囲碁には「実利と勢力」という考えがあります。相手の好きなようにさせているように見えて、実は自分も満足できるということがわかるようになります。また「見合い」という考えがあります。こっちで損をしてもこっちで得をしたから納得できるというものです。将棋は前線部隊の将校のゲームであり、会社であれば営業課長のゲームだと思っております。囲碁は大本営の参謀のゲームであり、経営者のゲームだと感じます。私は将棋も大好きですが。

### ・ネット対局

インターネットの普及により、手軽に世界中の人と囲碁が打てるようになりました。外国人を掴まえては、拙い英語でチャットしながら楽しんでおります。韓国、中国、台湾はもちろんのこと、カリブの聞いたこともないような小さな島国の人、カナダでプログラマーをやっているインド人、シンガポールに出稼ぎに来ているインドネシア人・・・、いろいろな人とお話をしながら囲碁を打っております。

毎月第2、第4例会の後、開催しております。初心者にはご指導いたしますので、是非皆さんもご参加下さい。

